第44回農薬製剤・施用法シンポジウム技術研究発表要領

農薬製剤・施用法シンポジウム事務局

１．全般

1. 発表内容： 農薬製剤・施用法に関すること
2. 発表申込期限 ：　２０２５年７月３１日（木）
3. 要旨提出期限 ：　２０２５年８月３１日（日）
4. 要旨様式： Ａ４縦　文字横書き １～２枚
5. 要旨はMicrosoft Office Wordで作成のこと。
6. 本文 全角40文字（1行）×32行。　英文の場合半角80文字（1行）（英語の演題、発表者、所属、要約を含む）。
7. フォント： 明朝体 （MS Wordの場合：ＭＳP明朝）、10.5ポイント。
8. 演題及び副題（２行）、発表者名、所属（２行）を本文上部に記載する。発表者が連名の場合は講演者の前斜め上に○印を附記のこと。
9. 用紙の左右および上部は20ｍｍ、下部は25ｍｍをあけること。
10. 要旨第１ページ最下段に罫線を引き、その下に演題と発表者名、所属および要約を英文で記載する。英文要約は６行以内とする。英文要約作成について必要であれば事務局にご相談下さい。使用フォント　ＭＳＰゴシック：10.5ポイント、半角
11. 要旨送付方法

MS-WordのファイルおよびPDF化したファイルをE-mailにて下記事務局担当へ送付ください。

1. 口頭発表について
2. 技術研究発表

農薬製剤・農薬施用技術に関する技術研究に関する発表

プレゼンテーション（15分）＋質疑応答（5分）

1. 展示紹介

農薬製剤・農薬施用技術発展のために提供される製品広告、企業宣伝広告の意味合いが強い発表、技術研究発表とまではいかない内容に関する発表

プレゼンテーション（7分）　質疑応答なし

1. 発表者ご自身のPCをご持参いただき、プレゼンテーション中のPC操作は発表者ご自身でお願いいたします。
2. プレゼンテーション資料作成にあたっては、文字フォントサイズ、文字の色、図表の大きさ、並びにポインターが見易い背景等、参加者へのご配慮をお願い致します。
3. 海外からの参加者も居られます。図･表は英語で作成下さいますようお願い致します。
4. PDF化した発表資料を9月30日（火）までに下記事務局担当へE-mailにてご送付願います。発表当日のPCトラブル、その他不具合のバックアップとして活用させていただきます。
5. 発表者ご自身のPC準備が難しい場合は、事務局がご提出いただいたPDF資料を用いて発表者をサポートさせていただきますので、ご了承くださいますようお願いいたします。
6. ご提出いただいたPDF資料の返却をご希望の方は、事務局担当までお知らせください。
7. 展示会場のご利用について
8. 展示紹介後、参加者との情報交換、展示物、ノベルティー配布、ポスター掲示、チラシ配布、展示紹介の質疑応答等をご希望の際は事務局が展示会場を用意します。但し、事務局では、使用する機材（電源、パネル、テーブル、椅子等）の準備は致しません。
9. 発表申込の前に下記事務局担当へ事前に相談していただき、使用機材などについて調整完了後展示紹介を申し込んでください。
10. 発表申込および要旨・発表ファイル送付先、発表に関するお問い合わせ

第４４回農薬製剤・施用法シンポジウム事務局

全国農業協同組合連合会

三輪　正昭（ミワ　マサアキ）

E-mail: zz\_zk\_seizaisympo44@zennoh.or.jp

要旨様式

２０ｍｍ

２行

□□□□□演題

□□□□□副題 （５字下げて）

４行

□□□発表者氏名（所属） ２行

□□□ （３字下げて）

要旨書き始め

　２０ｍｍ 　　　 ２０ｍｍ

全角４０字／１行×３２行（英文要約部分を含む）

（英文の場合は半角８０字／１行）

フォント： MSP明朝、 10.5ポイント

図、表の貼付可

**（発表要旨見本）**

３２行

２ページにまたがる場合、２ページ目は

本文３６行

罫線

英文演題

３行 （ＭＳＰゴシック：１０．５ﾎﾟｲﾝﾄ、半角）

英文発表者名

英文所属

英文要旨 ６行以内

２５ｍｍ  **Ａ４用紙**